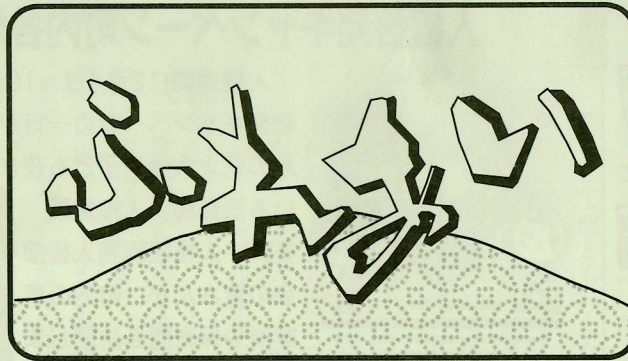


いろんな人と人のつながり、
ふれあいを美浜のMと波で
イメージしました。



美浜町人権尊重啓発協議会会報

第47号

発行:平成24年3月23日
(年3回発行)

編集:人権協広報調査部会
連絡先:美浜町生涯学習課

TEL 32-6709

FAX 32-9032

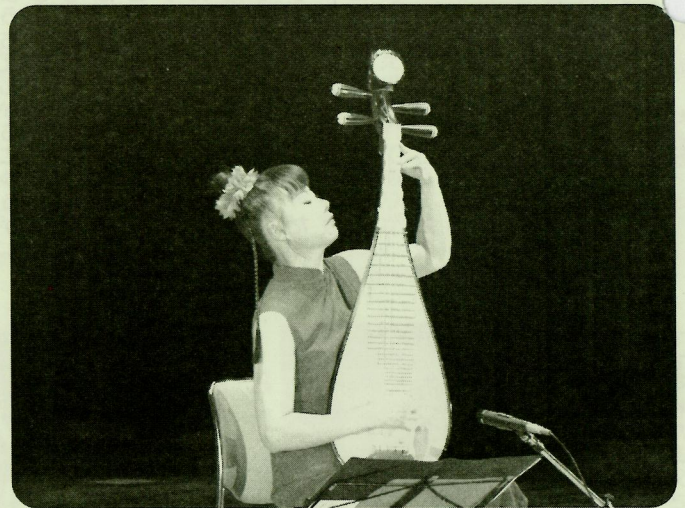
E-mail:jinkenkyo@town.fukui-mihama.lg.jp

「人権のつどい2011」が開催されました。

世界人権宣言が採択されたことを記念して、昭和24年から毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日から同月10日まで)が、「人権週間」に定められています。その期間中、各関係機関及び団体の協力の下、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、全国各地において様々な啓発活動が行われています。美浜町でも毎年人権週間の土曜日に「人権のつどい」を開催しています。

今年度は12月10日(土)に2部構成で開催しました。

第1部は、中国琵琶奏者 閻杰^{えんき}さんが「雄大な自然との響き」と題して、ご自身の生い立ちや日本に来てからの苦勞、日本のよさについてお話を交えながら演奏して下さいました。音域の広い中国琵琶の音色を初めて聴く方も多かったのではないのでしょうか。それを弾きこなす閻杰^{えんき}さんの細やかな指の動きには本当に驚嘆しました。



中国琵琶を奏でる閻杰さん

正倉院にある琵琶の歴史、当時の演奏の情景などを想像することもありました。

「ことば、生活等はちがっても、心は通じる」その通りだと思います。

分かりやすく、ストレートに力強くお話される金 美齡^{きん びれい}さん



このような感想もいただきました。

このような、内容の豊かな「人権のつどい」にしては、参加者が少ない。

第2部は JET日本語学校理事長の金 美齡^{きん びれい}さんによる「21世紀の提言～新しい世代を育てる～」と題したご講演でした。日本人のよいところや悪いと思うところを切れ味鋭くズバツとお話くださいました。これからの日本を背負っていく若い世代をどう育てていくとよいかについて、日頃のお考えをご自身の子育てを例に挙げながらご提言くださいました。

日々の子育てを振り返る良い機会になりました。自分自身も内にももらず、少しでも地域や社会に貢献できるよう積極的に行動したいと思います。

町民人権講座も同様に、私どもも広報活動に努力していこうと思っておりますが、皆様もご参加の際にはぜひお一人でもお誘いいただいでご参加くださるとありがたいです。
よろしくお願いたします。 【事務局】

人権啓発キャンペーン町内各地を巡回

人権週間(12月4日~10日)中の12月5日に、人権啓発キャンペーンの一行が美浜町内を巡回しました。夏の花火大会や子ども夜まつりでも啓発活動を行っている法務局・人権擁護委員・人権協総務人権部会の皆さんが、町内の事業所や保育園を訪問しました。



関西電力(株)原子力事業本部を訪れた班



第63回 人権週間ポスター

「祈り」と「感謝」



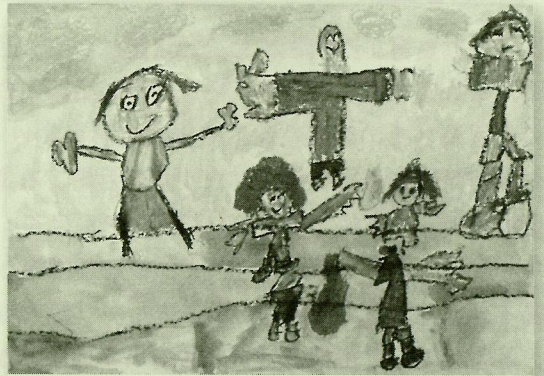
荒川 亨

本当にお陰様である。私は、今38年にわたる教員生活を終えようとしている。昭和49年に学校を卒業し美浜町の学校に奉職。その後4つの学校でお世話になった。昨年度になるが、同じ大学で学んで

クラスのともだちへ

美浜東小学校一年 小松 唯花

わたしだけようちえんからにゅうがくしたから、しょうがつこうでこんなにくたさんともちができて、うれしくいよ。わたしは、みんなとやすみじかんにおにごっこやかくれんぼをするのがだいすきです。このまえ、たいくでマラソンのれんしゅうをしたとき、みんなの「がんばれー。」というおうえんがきこえてきて、おなかがいたいのがどこかへいってしまいました。だからがんばれたよ。いつもありがとう。これからもなかくしょうね。



みんなでがんばったリレー
丹生小学校1年 山瀬 圭汰

いつも働くお父さんへ

美浜東小学校五年 山口 拓也

お父さんはビルメンテナスでとつもんぼつていると聞きました。週に六日も働いて大変ですね。そんなお父さんは一ヶ月に一回はよっぽうらって顔が真っ赤になってふらふらになって帰ってきます。でもそんな息ぬきもひつようだと思えます。いつもやいてくれるたこやきはとてもおいしいです。でも体が心配なので、お酒はあまりのまないようにがんばってください。いままでめんどうみてくれてありがとう。これからもよろしく。



家族で4人5きやく
丹生小学校4年 山瀬 汰一

お父さん

美浜中学校一年 田辺 憲虎

お父さんはいつも仕事から帰って来てつかれてはいるはずなのに僕のトレーニングなどに付き合ってくれてありがとう。今、僕が野球などで活躍してられるのはトレーニングメニューを聞いてきてメニューを立ててくれたお父さんのおかげです。これからも一生懸命トレーニングをしてお父さんがいままで僕に注いでくれた分以上の恩返

ばあばへ

美方高校一年 倉田 知佳

ばあばがいなくなつて一か月が経ちました。ばあばの存在は偉大だったので、いなくなつたという実感がわきません。じいじもさびしそうです。ばあばがつくってくれたお好み焼き、もつと食べたかったなあ。世界でいちばんおいしいお好み焼きでした。でも、やっぱり一番に思うことは、ばあばともつと話したかったということです。いなくなつても、ずっとずっと大好きです。それはこれからも変わりません。

みんなちがって

美浜東小学校六年 原 光平



パパ保育園

きた昭和46年卒で、今、県内の諸学校で校長をしている者の同窓会を立ち上げた。49年卒で、「よく」に「い」をつけて「いよくの会」と銘打つ。今年度も11月にその会を持つた。宴も進みそれぞれが近況を報告。その中の一人の言葉、「朝に祈り、夕べに感謝の毎日です」に大いに共感を覚えた。仕事を通し年を重ねてきたからこそ出る言葉であろうし本人にしかわからぬ思いもあるのかも知れない。

私もこの一年間に母と父を亡くした。長寿ではあったが、私を産み育ててくれた二人がこの世にいなくなつた事実は、時として何ともいえない寂しさをもたらす。また、9月には義兄を亡くした。常は同僚であり公私にわたる関係の深いものであった。死にいたる要因は諸々考えられるが、入院後2週間で他界してしまつた。こんな「命のはかなさ」を感じることはなかつた。と同時に、「祈り」、「感謝」という言葉がこんなに大きく鮮明に、私の心を占めることは今までなかつたかもしれない。

今、私自身教職卒業のこの時期に、亡くなつた両親はもとより、これまでの38年間に会つた子ども達、保護者・ご家族の方々、またあらゆる所でお付き合ひいただいた方々、そして多くの先生方に感謝で一杯である。

美浜町は、「人権が花開く町」として多くの学びを提供して下さり、この地で長く奉職できたことは、本当に有難く私の心の財産となつた。

今後は、居住地での集落役員という仕事が続いているが、誰もが幸に生きられる世を願ひ、「祈り」また万物に「感謝」して生きていきたい。

人権作品入賞者

【短い手紙】 小学校低学年

- ふれあい賞 小松 唯花 (美浜東小1年)
- あったか賞 田邊 那奈 (美浜東小1年)
- ほのぼの賞 八木 香那 (美浜南小2年)
- 川口 亜多理 (弥美小2年)
- 高木 柊 (菅浜小2年)
- 加茂 沙也果 (美浜南小1年)
- 石丸 あいり (弥美小1年)
- 吉本 梨乃 (菅浜小2年)
- 田邊 由衣 (菅浜小1年)

小学校 中学年

- ふれあい賞 浅妻 智樹 (美浜南小4年)
- あったか賞 岡崎 睦 (丹生小4年)
- ほのぼの賞 木谷 駿介 (美浜北小4年)
- 辻 晴名 (新庄小4年)
- 長屋 美紀 (美浜東小4年)
- 平岡 海月 (美浜北小3年)
- 山瀬 汰一 (丹生小4年)
- 津田 太樹 (美浜東小3年)
- 小林 歩夢 (新庄小3年)

小学校 高学年

- ふれあい賞 山口 拓也 (美浜東小5年)
- あったか賞 浜谷 和正 (美浜北小5年)
- ほのぼの賞 大野 友彦 (弥美小5年)
- 上山 摩理亜 (美浜東小6年)
- 石丸 七夕佳 (弥美小5年)
- 茂道 喬史 (丹生小6年)
- 嶋田 瀬奈 (弥美小6年)
- 吉田 榛大 (弥美小6年)
- 岩本 大輔 (菅浜小5年)

中学校

- ふれあい賞 田辺 憲虎 (美浜中1年)
- あったか賞 金森 早 (美浜中3年)
- ほのぼの賞 西野 希望 (美浜中3年)
- 田邊 央羽 (美浜中3年)
- 江戸 友里 (美浜中2年)
- 寺川 史菜 (美浜中1年)
- 中村 ほなみ (美浜中1年)
- 寺崎 菜月 (美浜中2年)
- 金森 由季 (美浜中1年)

高校

- ふれあい賞 倉田 知佳 (美方高校1年)
- あったか賞 山田 優里亜 (美方高校1年)
- ほのぼの賞 東 咲恵子 (美方高校1年)
- 北山 真夜 (美方高校1年)
- 原田 ちなみ (美方高校1年)
- 松本 悠未 (美方高校1年)
- 森本 梨愛 (美方高校1年)

一般

- ふれあい賞 奥村 諭美 (日向)
- あったか賞 田中 啓基 (関電美浜発電所)
- ほのぼの賞 松本 洋平 (関電美浜発電所)
- 崎元 恵子 (佐 柿)
- 木下 良 (敦賀市桜ヶ丘町)
- 久保田 将人 (関電美浜発電所)
- 田中 てい子 (竹 波)
- 橋本 千栄子 (久々子)
- 北原 雅典 (関電美浜発電所)
- 山岡 智子 (金山)

【絵】 小学校低学年

- ふれあい賞 山瀬 圭汰 (丹生小1年)
- あったか賞 吉田 篤稀 (弥美小2年)
- ほのぼの賞 金森 穂花 (美浜北小1年)
- 川原 優一朗 (弥美小2年)
- 茂道 和史 (丹生小1年)
- 宮下 妃海 (美浜北小2年)
- 高木 柊 (菅浜小2年)
- 大井 遥陽 (新庄小2年)
- 上野 ふたば (美浜南小2年)
- 田邊 航路 (美浜東小2年)

小学校 中学年

- ふれあい賞 山瀬 汰一 (丹生小4年)
- あったか賞 金谷 友那 (美浜北小3年)
- ほのぼの賞 村山 琴美 (美浜南小4年)
- 吉本 雄翔 (菅浜小3年)
- 木谷 駿介 (美浜北小4年)
- 芝井 豊 (弥美小3年)
- 隠岐 優佳 (美浜東小3年)
- 石川 雄大 (美浜北小4年)
- 馬野 ひかり (弥美小4年)
- 澤 佳澄 (美浜東小4年)

【ポスター】 小学校高学年

- ふれあい賞 原 光平 (美浜東小6年)
- あったか賞 宮下 凪海 (美浜北小5年)
- ほのぼの賞 市川 小夏 (弥美小5年)
- 伊藤 真人 (丹生小6年)
- 田邊 晋騎 (美浜東小5年)
- 松本 愛梨 (弥美小6年)
- 岡見 晃司 (丹生小6年)
- 澤井 彩加 (美浜東小6年)
- 武本 直也 (菅浜小6年)

中学校

- ふれあい賞 森 美穂 (美浜中2年)
- あったか賞 野原 美穂 (美浜中2年)
- ほのぼの賞 松井 ちなみ (美浜中2年)
- 山東 佑里子 (美浜中2年)
- 杉本 彩星 (美浜中2年)
- 上光 夏翠 (美浜中2年)
- 江戸 友里 (美浜中2年)
- 岡本 優陽 (美浜中2年)
- 川崎 文香 (美浜中2年)

【写真】 一般

- ふれあい賞 山脇 仁美 (久々子)
- あったか賞 青池 知美 (郷 市)
- ほのぼの賞 橋本 千栄子 (久々子)
- 宮下 好子 (日向)
- 山岡 智子 (金山)
- 林 明日香 (河原市)
- 山口 恭子 (太 田)
- 満田 重利 (佐 田)
- 久崎 純子 (早 瀬)
- 山口 直幸 (太 田)

人権作品は2月発行の作品集「ふれあい」第16集に掲載してありますので、ご覧下さい。

兄ちゃんへ

美浜南小学校四年 浅妻 智樹

ほくは兄ちゃんが好きです。一つしかない物を分ける時、ゆずってあげてあげよう。ほくが兄ちゃんにいたずらをして、お母さんにおこられたりすると、いつもかばってくれてありがとう。勉強が分からない時も教えてくれてありがとう。ときどき答えまで教えてくれて、お母さんに「それはダメでしょ。」って言われるけど、ほくはそんな兄ちゃんが好きです。けんかするときもあるけれど、それでも大好きです。

SOS



美浜中学校二年 森 美穂

弟よ…いつもありがとう。

美浜町日向 奥村 諭美

自営をしている所に二十歳で嫁にきて八年たった今。忙しいからと三歳はなれた弟が働きに来てくれてます。小さい頃は一緒にいて当たり前だと思っていました。でも二人とも歳を取ることに話もなくなっていってね。実家に行った時も「おう。」としか話さない関係だったのに、今、一緒に仕事をしはじめてから、どうってことない会話で笑いあったり、話もりあがったりすると、ホント兄弟ってありがたいなと思うよ。両親にも感謝・感謝です。(私たちをうんでくれて)

心手写

また、僕の夢であるプロ野球選手を目指してがんばります。

美浜町久々子 山脇 仁美

こえ 声 こえ

「ふれあい」第46号をお読みにになった読者の方より、おたよりが寄せられましたので一部を紹介します。

○町民文化祭でのハートの実のなる木は、かわいくてナイスアイデアだと思いました。美浜町に来て1年もたっていませんが、人権問題に積極的に取り組んでいる様子がよく分かります。クロスワードが意外と難しい問題もあつたり…面白かったです。【けやき台 Yさん】

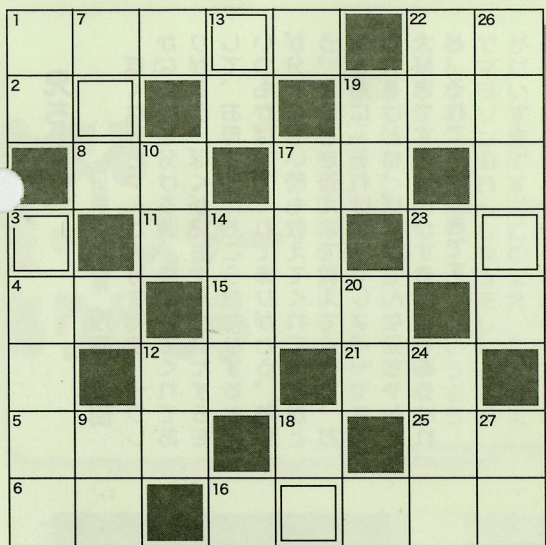
○今回どの講座も都合で受講できなかったけど、特に第4回町民人権講座はぜひ受けたいと思っていただけにとっても残念です。でも、内容を読んで「願い」に「生きる」と書いて「願生(がんば)る」という言葉に感動し

ました。自分も願生ろうと思いました。

【佐野 Kさん】

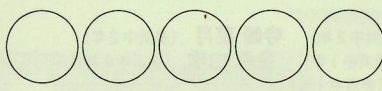
○この4月に美浜町に引っ越してきました。人権協というものがあることにまず驚きました。しかし、私たちにとって、人権について少しでも考えることが出来る良い取り組みだと思います。人権協の事業が続く限り、北山先生のされてこられたことが生きていく…本当にその通りだと思います。今後も人権協に期待しています。

【河原市 Kさん】



人権 クロス ワード パズル

二重くの中に入った文字
を使ってできる言葉が答えです。



■応募方法■

- 答え・住所・氏名を別紙とじこみ用紙に書いて下記までお送り下さい。
〒919-1192 美浜町郷市25-25
美浜町生涯学習課内 人権協事務局
- 〆切は、平成24年4月27日(金)です。
- 正解者の中から抽選で5名の方に、図書カードをお送りします。
- なお、前号の「人権クロスワード」の正解は、「かんしゃ」でした。当選者は次の皆様でした。おめでとうございます。

- 前田 健吾さん (佐野)
- 戸嶋 啓子さん (寄戸)
- 塩見 孝志さん (けやき台)
- 堀川 豊子さん (山上)
- 木村須賀子さん (佐野)

よこのカギ

1. 4月を英語で言うと。
2. 物の端の部分のこと。
3. 潮風に当たる場所では、鉄製品に〇〇が出来やすい。
4. 日本から見たアメリカ。又はアメリカから見た日本。
5. 旧約聖書の洪水物語の主人公。「〇〇の方舟」で有名。
6. 理論上の値と、実際の結果との食い違いのこと。
7. やっと感じ取れる程度であるさまのこと。
8. ろ過した後に残るあまりの部分。酒のコレは甘酒の原料となり、豆乳のコレは「おから」になる。
9. 普通とは違うというどり。際立ってすぐれた様子のこと。「〇〇をはなつ」
10. 春の七草の一つ。
11. 立方体の各面に点が彫ってあり、点の数は全部で21個。1個しか彫られてない面の点は赤いことが多い。
12. 長い髪を編んで肩のあたりに垂らしたもの。
13. 実〇〇・自然〇〇・分〇〇
14. 一般的に卵型をした機械の部品で、回転する軸に取り付けられ運動の方向をかえる働きをする。
15. 平成24年3月1日現在の日本の内閣総理大臣。〇〇総理。
16. サクラ〇〇・クルマ〇〇・イセ〇〇

たてのカギ

1. 華氏、フッ素、フォルテなどに使われるアルファベット。
2. 百人一首にある、春を詠んだ紀友則の和歌「〇〇〇〇 光のどけき 春の日に しづ心なく 花の散るらむ」
3. パラ科の多年草。「あまおう」や「とちおとめ」で有名。
4. 物の中心部・中核のこと。
5. 進む先の標高が高かったり低かったりするところ。
6. 将棋において、成るまでは斜めにしか進めない駒。駒には「〇〇行」と書かれている。
7. 「分」の1つ下の単位のこと。2つ下の単位は「毛」
8. ヨーロッパの永世中立国で「瑞西」と書く。首都はベルン。
9. 今回のクロスワードには〇〇〇に読んでも同じ単語が4つ使われています。
10. 今年は「たつ」
11. 自分の親から見ると子どもの息子。ただし自分の子ではありません。
12. 座るための家具。最近では畳の上に置いてあることも…。
13. 雨が降ったときなどにこの道具を使用することを「さす」と言い、漢字では「差す」と書きます。
14. 西郷隆盛の像で知られる東京の街。
15. 記号で書くと、数字の8を90°回転させたものになります。
16. 日本語では査証という、外国への入国許可申請証のこと。

編集後記

父・母・子・孫・祖父・祖母・友達・恋人・先輩・恩師…。あなたにとって大切な人が浮かびましたか？ その人を何て呼びますか？

一つの大事なものを表す言葉が何通りもあるのが日本語の深さ、すばらしさだという話がある。人権作品集「ふれあい」には、大切な人の呼び名があふれている。お母さん・ママ・お父さん・おとん・ばあ・ばあさん・おん・ばあ・ばあさん・おん・ばあ…。

大切な人に呼びかけると、返事が返ってくるような気持ちになる。さびしいときつらいときに呼びかけると、いつもの「あの言い方」で励ましてくれる気がする。それで、気が晴れたり、がんばれたり。

ささえあつたら人になる
ささえられるから人なんだ
ささえられるから人なんだ
ムッシュかまやつさんが歌っているCMソングの一節です。